# 中学校第3学年 保健体育科(保健分野)学習指導案

日時:平成21年月日()第限

指導者: T1 教諭

T2 栄養教諭(学校栄養職員)

場 所:

1 単元名 健康な生活と病気の予防(『新・中学校保健体育』学研)

#### 2 単元の目標

- ・健康の保持増進のために必要な生活行動や病気の予防について関心を持ち、仲間と協力して資料を集めたり、意見を交換したりしながら、意欲的に学習できる。【関心・意欲・態度】
- ・健康の保持増進のために必要な生活行動や病気の予防について課題を見つけ、自分の知識や経験、資料、仲間の意見や考え方などをもとにして、選択すべき行動を判断できる。 【思考・判断】
- ・健康の保持増進のために必要な生活行動や病気の予防について、科学的に理解し、日常生活の課題解 決に役立つ知識を身につけている。【知識・理解】

#### 3 指導にあたって

#### (1) 教材観

日本人の死因の60%以上が生活習慣病であり、その生活習慣病は年々増加・若年化している。生活習慣病は中学生期には何も問題がないとしても、子どもの頃からの生活習慣がその後大きく影響すると考えられる。家庭科の学習やマスメディアの情報などから、食事や健康に関する知識はある程度身についていると思われるが、健康と食生活を結びつけて考える生徒は多いとは言えない。そこで、これから卒業を控え、自分で食事を選ぶ機会が増える生徒達によりよい生活習慣について理解させるとともに、生徒自身のこれからの生活に生かすことをねらいとした。

### (2) 生徒観

全体的に学習に熱心で、係り活動などにも自主的に取り組む生徒が多い。食生活実態調査(平成20年6月本事業調査)によると、早寝早起きをし、朝食を毎日食べている生徒の割合は高かった。しかし、『学校給食で出されたものを残すことがありますか』の問に、「残すことが多い」と答えた生徒が12.5%、間食・夜食について『食べていますか』に対しては、「毎日食べる」生徒は20.9%と14.3%であった。

小中学校を通して9年間で、朝食の重要性や栄養バランスの大切さ等については系統的に学習してきている。しかし、知識はあるものの、具体的な行動が伴わないことが普段の給食の様子からも感じられる。これから卒業を控え、自立へのステップとして自分の健康に対する意識づけをする大切な時期であるからこそ、知識だけでなく、自分のこととして生活にいきる知識になるように指導したい。

#### (3)指導観

食生活に関する課題は生徒によって様々である。そこで、食生活チェックリストを使い自分の食生活の傾向や問題点、よりよくするための改善点に気づき、主体的にバランスのとれた食事を選択し、自分の健康は自分で守ろうとする態度を育てたい。また、友達の意見を聞いたりクラス全体で話し合ったりする中で、健康な体をつくるための望ましい食生活を理解し、よりよい食習慣に改善していこうという意欲を育てたい。さらにワークシートを活用したり、栄養教諭の専門的な話を聞くことで、生徒の関心を高める工夫をしていく。

#### 4 食育の視点

心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事の摂り方を理解させ、自ら管理していく能力を身につける。【食事の重要性】

# 5 指導·評価計画 (総時数18時間)

			関		
				考	識
次	小単元名及び主な学習活動	評価基準	意	. dest	
			会占	判	
	〔健康の成り立ち〕	・健康の保持増進のためには、一人一人の行動を取りま	忠	断	円牛
(1)	・オリエンテーション	・健康の保存増進のためには、一人一人の行動を取りま く環境が関係していることに関心を持つ。			
(1)	- ・	\ 塚児が  対   けい   ひこと (に関心を行う。	0		
	「運動と健康」	・健康の保持増進のために日常生活において適切な運動			
_					
(1)	・適度な運動を日常生活の中に取り入れる	をすることが大切であることがわかる。			O
(1)	ことは体の発育を促し、生活習慣病や肥満 の予防に役立つことについて考える。				
=	の予防に依立っことにういて考える。 〔食生活と健康〕	・健康の保持増進のために、日常の食生活をふり返り、			
(1)	・生きていくために必要な栄養素をバラン	・健康の保付増進のために、日常の良生店をあり返り、     自分の課題を見つけ生活を見直している。		$\bigcirc$	
(1)	スのとれた食事からとることを知る。	日月の一味過で元ラの生活を元直している。			1 1 1
四	「休養と健康」	・健康を保持増進するためには、休養を日常生活に適切			
(1)	・疲労を感じた時の自覚症状を考え、身体	に取り入れることが大切であることを理解し、疲労回復		0	
(1)	的疲労、肉体的疲労それぞれに適した疲労	に有効な方法を考ることができる。		U	
	回復の方法を考える。	CHMANIA CON CON			
	「生活習慣病とその予防」	┃	$\bigcirc$	0	
五	・生活習慣によっておこるさまざまな病気	があるかを知ろうとする。		$\cup$	
(2)	について考える。	・健康の保持増進のために、日常の食生活をふり返り、			
	・生活習慣と生活習慣病の密接な関係を知	自分の課題を見つけ生活を見直している。			
	り、予防のための方法を考える。	・生活習慣病を予防するためには、望ましい生活習慣と			
		   定期検査が大切であることを理解する。			
	〔喫煙と健康〕	・喫煙がもたらす健康被害の内容を知り、現在の禁煙や			
六	<ul><li>・喫煙が健康に及ぼす害について考える。</li></ul>	   分煙の現状を調べようとする。	0		
(1)	・未成年者や妊娠中の女性の喫煙の害につ				
	いて考える。				
	〔飲酒と健康〕	・アルコールが心身の働きに与える影響や健康被害につ			
七	<ul><li>・飲酒が健康に及ぼす害について考える。</li></ul>	いて知り、自分自身のアルコールとのかかわり方を考え		0	
(1)	・未成年の飲酒が禁止されている理由につ	ようとしている。			
	いて考える。				

	〔薬物乱用と健康〕	・薬物乱用が身近な問題になっていることを知り、自ら			
八	・薬物乱用と健康について考える。	の心身に与える重大な被害を与えるばかりでなく、社			$\circ$
(1)	・薬物乱用が個人の問題であると同時に、	会的にも大きな影響を及ぼすことを理解する。			
	社会問題であることについて気づく。				! ! !
		・喫煙、飲酒、薬物乱用を開始してしまうきっかけに関			
九	・喫煙、飲酒、薬物乱用を開始するきっか	心を持ち、手を出さないための効果的な対策を知ろう	0		! ! !
(2)	けについて考える。	とする。			
(2)	1710 21 (1710 8)	・喫煙、飲酒、薬物乱用の健康への影響と乱用してはい			
		けないことを理解し、知識を身につけている。			
+		・教師や仲間と共に、自分の経験や教科書などの資料を			
(1)	・ロールプレイングを通して、健康な生活	もとに、予想したり、分析したりして健康な生活の仕方		$\cap$	
(1)	について考える。	について整理している。		$\cup$	
	[感染症とその予防]	・感染症が病原体の感染によっておこる病気であること	$\cap$		1
+-	・いろいろな感染症の原因と感染経路につ	を知り、感染する原因やその予防について知ろうとす			
(2)	いて考える。	を知り、感染する原因ででの子例について知つうとす。			
(2)					
	・感染症予防のための対策を考える。	・感染症の要因とその予防の方法について理解し、知識			O
	(4) 中外 ウマサ / - ノッツ	を身につけている。			
	[性感染症の予防/エイズ]	・性感染症の症状や原因を知り、その予防方法などを知			
	・性感染症の特徴と感染経路について理解	ろうとする。			! !
+=	する。	・HIV 感染症の状況や感染予防方法を知るとともに、感			!
(2)	・エイズの原因と特徴について理解する	染者とともに支え合っていける社会づくりの必要性に 		0	! ! !
	・性感染症やエイズへの感染を避けるため	気づく。			1 1 1
	の正しい知識と予防法について考える				1
	[ともに健康に生きる社会]	・個人の健康と集団の健康は密接な関係があること、健			
+=	・個人の健康と集団の健康の密接な関係を	康を保持増進させるためには、保健・医療機関の有効			
(2)	知り、健康を保持増進するためのさまざ	な利用が必要であることを理解し、知識を身につけて			
	まな健康機関の活用について考える。	いる。			
		・ボランティア活動の始まりや活動内容を知り、地球社		0	
		会の一員として何ができるかを考えていこうとする。			1

## 6 本時の学習

## 小単元名 生活習慣病とその予防

## 小単元の目標

生涯にわたって健康な生活をするためには、病気を発生させたり、悪化させたりする可能性のある要因や行動を自らコントロールし、よりよい生活習慣を身につけることが大切であることを理解する。

#### (1) 本時のねらい

生活習慣病を予防する健康的な生活について考え、自分の食生活等をふり返りながら、より健康な生活になるように見直すことができる。

#### (2) 本時の評価規準

- ・生活習慣病に興味を持ち、どのような生活習慣と関係があるかを知ろうとする。【関心・意欲・態度】
- ・健康の保持増進のために、日常の食生活をふり返り、自分の課題を見つけ生活を見直している。

【思考·判断】

## (3) 準備·資料

食生活紙芝居、イエローカードの付箋紙 (9 班分)、生活習慣病の写真、ブレスローの7つの健康習慣表、 給食とファストフード・スナック菓子に含まれる油の実物、試験管、ワークシート

## (4) 本時の展開

( 7 / 7	(4) 本时の成例						
時間	学習活動	指導上の留意点	評価(観点、方法等)				
導入	・自分の食生活をふり返る	・食生活チェックリストを配布					
5分	○2個以上 → イエローゾーン	し、自分の食生活の課題に気					
	○6 個以上 → レッドゾーン	づくようにする【T1】					
展開	・寺子さんの食生活の問題点を考える(グ	・「寺子さんの一日」を表す図を					
40 分	ループ活動)	班ごとに配布し、内容を紙芝					
		居風に説明してイメージしや					
		すいようにする【T1】					
		<ul><li>イエローカードを用いて、興</li></ul>					
		味をわかせる					
	・生活習慣病にならないための食生活に	・生活習慣病の写真を見せ、病	◇生活習慣病に興味				
	ついて知る	気をイメージしやすくする【T2】	を持ち、どのよう				
	N C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	<ul><li>・ブレスローの7つの健康習慣を用</li></ul>	な生活習慣と関係				
		いて、生活習慣と自らの健康	があるかを知ろう				
		が密接にかかわりあっている	かめるかを知つり とする【関心・意				
		ことを理解させる	欲・態度』(行動観				
			察)				

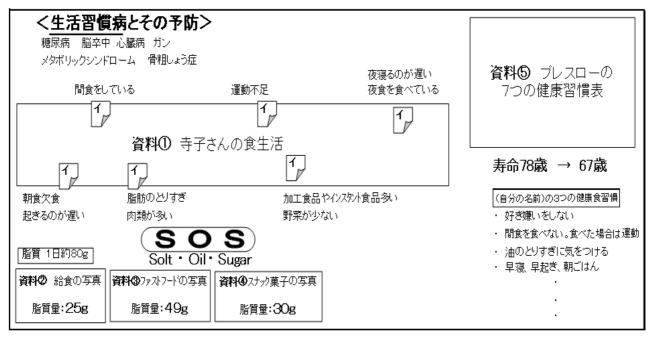
## 私のオリジナル 3つの健康食習慣をつくろう!

	・各自のチェックリストから自分の食生		◇健康の保持増進の
	活を見直し、健康な食生活を送るため		ために、日常の食
	の改善点を3つ作る		生活をふり返り、
		自分の課是	
			け生活を見直して
			いる【思考・判断】
			(ワークシート・
			発表)
まとめ	・オリジナル健康食生活3カ条や、そう	・オリジナル健康食生活3カ条	
5分	決めた思いを発表する	や、そう決めた思いを発表す	
		る	

#### 7 他教科との関連

保健体育科で学習する「食生活と健康」と技術・家庭科で学習する「健康と食生活」との役割を明確にし、それぞれを関連させて学習することにより、健康の保持・増進のための食事のとり方について理解を深める。

#### 8 板書計画



## 9 資料

- · 食生活紙芝居(資料①)
- ・給食の写真(資料②)、ファストフードの写真(資料③)、スナック菓子の絵(資料④)
- ・ブレスローの7つの健康習慣表(資料(5))
- ・ワークシート(資料⑥)

## 【資料①】【紙芝居】











①いよいよもうすぐ卒業ですね。

②今日は皆さんの先輩、高校生活を満喫している寺子さんの一日を見てみましょう。

③朝7時半。寺子「あっ、もうこんな時間!!また寝坊しちゃった・・・」

④寺子「遅刻しちゃうから朝ごはんいらないわ。お腹もすいてないし。行ってきま~す。」

⑤2 時間目が終了。 寺子「お腹がすいたな あ。昨日買ったチョコ、 こっそり食べよっと。」











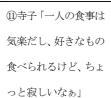
⑥今日は午前中で授 業は終了。

寺子「この後用事もあ るから、昼食は手早く すませなきゃ。」 ⑦寺子「ポテトは M。 S サイズじゃ足りない もん。飲み物は、コー ヒーにしようっと。」 ⑧中学校の友達とのプチ同窓会。ワイワイガヤガヤ。寺子「時間が経つの、忘れちゃうわ♥」

⑨喋りながら何気なく食べてたけど、寺子さんは結局ポテチ1袋以上、炭酸飲料は500ml飲みました。

⑩今日は家の人がいないから、夕食は自分で用意をします。寺子「コンビニってホント便利ね。」







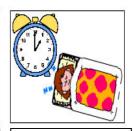
②今日の寺子さんの夕食はおにぎり2個とヨーグルト。寺子「あんまりお腹がすいてないし、ちょうどいいわ」



③テレビやメール。何 となく時間が過ぎていって、気がついたらも うこんな時間。



④でもお腹がすいて寝れないわ。夜遅いけど、小さいサイズのカップ麺ならいっかなぁ。ジュースも100%だし。



⑤お腹も満たされたし、ゆっくり寝れるわ。明日こそは寝坊しないでおこっと!おやすみなさ~い

# (出典)

・ 「少年写真新聞保健ニュース」 株式会社少年写真新聞社

【資料②】

【資料③】

【資料④】

うす塩

9





【資料⑤】











41日7~8時間の睡眠を。

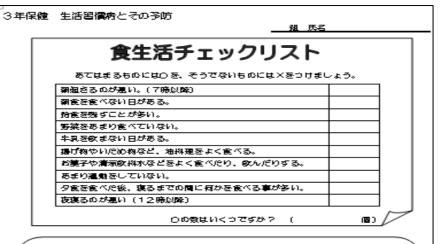
6朝食を食べる。

5. 適正体重を維持する。

⑦間食をしない。

## 【資料⑥】

【ワークシート(本時)】



「寺子さんの食生活の問題点」と題目を書

き、班で出た意見を箇条書きする。

と記入させる

「自分の名前」の3つの「健康食習慣」

19

の3つの」

そのニ

その一

その三